

み

ん

な

の

市議会

2019.8.1

第94号



Contents

令和元年 第2回定例会	pick up1	伊達赤十字病院の医療機器購入に補助します	2
	pick up2	よりよい図書館をめざして	3
	pick up3	より楽しい公園を作るために	3
	pick up4	統合に向け増築する東小学校	4
	pick up5	中学校にタブレットを導入	4
	pick up6	社協事務所建設に土地を無償貸付け	5
一般質問	阿戸孝之(令和みらい)	6	
	渡辺雅子(公明党)	7	
	大光力(公明党)	7	
	吉野英雄(無会派)	8	
意見書	意見書	9	
topic	議員表彰	10	
	伊達市議会全員協議会	10	
	西胆振行政事務組合議会	11	
	西いぶり広域連合議会	11	
人事	新議会スタート	12	
	議員紹介	13	
特集	議会を傍聴して	15	
etc.	編集後記・他	17	



you tube
北海道伊達市議会チャンネル

伊達市議会ホームページから議会中継を
視聴することができます。

令和元年

第2回 定例会

●質疑とは……

議会に提出した議案に対してその内容や不明な点を聞くことです。

6月21日～7月4日

21案件……議案12案件

…………… 質問2案件

…………… 報告5案件

…………… 行政報告1案件

…教育行政報告1案件

- 質疑▼以前にも機器購入の補助があつたが、今後も経年劣化による機器の更新は継続していくのか。
- 答弁▼今回の更新はCTだが、病院からはMRI検査機器などの様々な要望がある。今後も内容を吟味しながら病院側と協議したい。
- 質疑▼補助金を交付する2年間に、他の機器の補助計画はあるのか。
- 答弁▼他の機器購入への補助計画はない。

こんな質疑がありました。

医療機器購入に係る借入資金の元利償還金（約8,250万円）に対し、約1/2（4,000万円）を補助金として2年間に分けて交付する。コンピュータ断層診断装置（CT）の故障が多くなっていることから、診療及び診察体制の強化を図るために機器購入する。

Pick up
1

伊達赤十字病院の医療機器購入に補助します

予算決算常任委員会



Pick up 2 よりよい図書館をめざして

図書館運営基本方針に沿った効果的な運営のために、伊達市立図書館で実施可能な事例研究に係る先進地視察を行うための予算（25万7千円）を承認した。

こんな質疑がありました。

質疑▼視察に行く狙いは何か。

答弁▼特に施設の利便性向上の視点から施設内の動線、利用者目線で現場を感じてくること。

質疑▼視察先はどこを予定しているのか。

答弁▼長野県小布施町、栃木県茂木町の施設を予定している。



Pick up 3 より楽しい公園を作るために

より楽しめる公園づくりに向け、市民の意見を積極的に取り入れた議論を行って、公園ワークショップを開催します。公園の新設や遊具の設置、更には公園の活用方法等について、開かれた話し合いを行います。

こんな質疑がありました。

質疑▼公園に関するワークショップの参加者は決まっているのか。また、具体的な実施回数やスケジュール、話し合いの内容等はどうする予定か。

答弁▼8月までに、子育て世帯を中心に関連団体を公募する予定。ワークショップ開催の回数は4～5回程度実施する予定。

その中で、市民の意見を聞きながら、実際に魅力的な公園の情報や先進事例について話し合いを行いたいと考えている。



Pick up 4

統合に向け増築する東小学校

黄金小学校との統合を前に、校舎の増築を行います。これについての工事契約、2億8千6百万円を承認しました



こんな質疑がありました。

質疑▼将来的な子どもの数や、統廃合も見越した増築になつてしているのか。

答弁▼今回の工事では、家庭科室、音楽室に加え、4つの教室が増える。

黄金小との統合のみならず、将来的な少子化を見込んだ上で、十分な教室数が確保できると考えている。

Pick up 5

中学校にタブレットを導入

10年ぶりに学習指導要領の改訂が行われ、プログラミング教育が導入されます。令和2年1月にOSのサポート切れになる卓上型パソコンをタブレット型パソコンに変更することなどについての承認をしました。

こんな答弁がありました。

質疑▼今後のOSは何になるのか。

答弁▼今後はWindows10になる。

質疑▼従来使用していた卓上型のパソコンから、タブレット型のパソコンへと変更する理由は。

答弁▼各教室へ持ち運びができるということから、タブレット型パソコンを導入する。



Pick up 6

社協事務所建設に土地を無 償貸付け

建設から30年を経過し老朽化が進み建替えの時期を迎えた伊達市社会福祉協議会の事務所建設地について、市民活動センター隣接地が最善と判断し、市の土地約1137m²について無償貸付けをするもの。

こんな質疑がありました。

質疑▼契約期間が20年9ヶ月となつた理由は。

答弁▼市の公有財産管理規則で木造建築は20年となつており、建設期間と合わせ20年9ヶ月とした。

場側の通路は含んでいないのか。人の通行の安全確保は。

質疑▼含んでいない。横断白線を設けるなどを考えていく。



【議員はこれができません(公職選挙法に基づくもの)】

- 議員が選挙区内にある者に対して、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状を出すことが禁止されています。

豆知識



- 議員が選挙区内にある者に対して、寄附をすることとは、禁止されています。
- 議員は選挙区内の運動会やスポーツ大会への差し入れが禁止されています。
- 議員が選挙区内にある者に対して、お中元やお歳暮を出すことが禁止されています。
- 当選または落選に関してのあいさつをする目的で、選挙人に対して戸別訪問をすることは禁止されています。また、当選祝賀会その他の集会を開催することができません。

質疑▼貸付け用地に青少年広
る。

答弁▼建物を有効利用すると
判断したケースが想定され
る。

一般質問

令和元年6月27日(木)の
1日間で行われました。

質問・答弁は質問者本人がまとめたものです。

●一般質問とは…

議員個人が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のために適切な市政運営を進めているかを議員がチェック、提案などをするものです。

質問▼道内の一部では、奨学生制度を設けていた自治体もあるが、現状においては制度の創設は考えてない。しかしながら、国や北海道に対して支援を要請していく。
また、AIを活用した遠隔医療の充実を図る事も医師不足に対する方策の一つと考える。

答弁▼現状では整備する考えはないが、埋葬方法の多様化に伴い、将来的に必要が生じた際には、住民のニーズを捉え、調査研究していく。

質問▼不足する医師の確保のため、医学生に対する奨学生制度を創設する考えはあるか問う。

答弁▼大滝区において「樹木葬墓地」の設置について調査研究する考えはあるか問う。

質問▼防災ハンドブック、災害対応マニュアルの策定について問う。



「樹木葬墓地」の設置について

令和みらい
阿戸孝之

答弁▼令和元年8月号の伊達市広報に8ページで、「自助」を重点とした内容を掲載する予定である。
災害対応マニュアルについては、これまでの経験や課題・教訓を次世代につなげる為に各災害に対応したマニュアルの策定を進めていく。



大滝区での樹木葬墓地の勉強会

合葬墓地の設置について



質問▼合葬墓地の設置について本市における今後の方向性を問う。

答弁▼家族単位ではない複数墓地について、昨年度より道内他市の設置状況や課題の洗い出しを実施してきた。市民のニーズも増えていると認識している。

本年度も継続調査し、先進地の視察や関係者の意見聴取、本市における各種課題の整理を行い合葬墓地整備の方向性を決定する考え方である。

質問▼伊達紋別駅自由通路の利用率とエレベーターの利用時間を周知すべきではないかを問う。



24時間利用できる自由通路のエレベーター

性の向上が図られた」と市民の声も聞かれ利用率も利用開始から一年間で約0・8%の上昇が見られた。更に自由通路側のエレベーターは、避難通路としても活用できるため24時間稼動している。しかし、JR側のエレベーターが19時30分で止まるため、自由通路側のエレベーターも同じく利用できないと勘違いする人もいるのではないか、利用時間等をわかりやすく掲示し、安心して利用できるよう周知に努める。

質問▼伊達市水道ビジョンの見通しよりも、給水人口の減少また、節水型社会への移行により、水需要の減少が急速に進んでいる。
今後の水道事業運営の考え方、対策について問う。

答弁▼人口減少が思ったよりも進んでおり、現状の大きな課題。水道ビジョンの修正を踏まえ、財政的見通しを裏付けた計画をし、今年度から10年間の経営戦略を策定していく。

質問▼今後の老朽管の対策について問う。

答弁▼危険とされている40年以上の管が全体の13%残つており、早急に取り組まなければならぬ最重要課題である。



長和配水池

今後、計画的に取り組み、順次、耐震管に替えていく。

質問▼今後の財政状況、水道料金について問う。

答弁▼大口需要者の存在により良好な状態を維持しており経営的に安定している為、このままの状態を維持できれば、今後20年間は水道料金値上げをしなくてもよいと考えている。

伊達市水道事業について



質問▼合葬墓地の設置について本市における今後の方向性を問う。

質問▼伊達市水道ビジョンの見通しよりも、給水人口の減少また、節水型社会への移行により、水需要の減少が急速に進んでいる。
今後の水道事業運営の考え方、対策について問う。

答弁▼人口減少が思ったよりも進んでおり、現状の大きな課題。水道ビジョンの修正を踏まえ、財政的見通しを裏付けた計画をし、今年度から10年間の経営戦略を策定していく。

質問▼今後の老朽管の対策について問う。

答弁▼「買い物や通院などが楽になり、特に冬期間の安全



国保の子ども均等割軽減を

質問▼さて歴史の杜食育センターの健康増進事業等の重点項目に regard 現段階でどう評価しているか。

答弁▼Eスープーン、キッチン

スタジオを活用した料理教室など高く評価しているが、健康増進や食育推進などを特定目的会社に働きかけていく。

質問▼さて歴史文化ミュージアムオープン後の評価、市民の意見等について。

答弁▼オープンから5月末で来館者が6695人、武士の歴史だけでなく縄文文化、アイヌ文化の歴史について高評価である。



さて歴史文化ミュージアム

質問▼国保の子ども均等割保険税を軽減している自治体がある。

子ども子育ての観点から、当市も検討するべきでは。

答弁▼本市独自の軽減措置を導入する考えはない。全国市長会を通じ国に対し軽減措置を要望していく。

- 【市議会はどんな仕事をするところなの?】
- 市長から提案されたきまり(条例)や市のお金の使い方の案(予算)を議論して決めます。また、正しく使われ、実行されているかを調べます。
 - 広く市民の皆さんとの意見を聞き、政策の立案や提言を行います。必要があれば、きまり(条例)を作ったり修正をします。
 - 国や北海道などに対して「こうしてほしい」という意見を出します。



豆知識



意見書

※意見書とは…

- ①各団体から提出された意見書案は会派ごとに審査
- ②議会運営委員会で協議
- ③3分の2以上の会派の同意により本会議に提出
- ④提出された意見書案が過半数の議員の賛成により可決
- ⑤伊達市議会の機関意思として国・道の各機関へ提出
※国の機関とは⇒内閣総理大臣、衆議院議長・参議院議長、各担当大臣など

議会運営委員会を6月28日開催し、意見書の取り扱いについて審査を行った。各団体から提出された意見書は12件で、審査の結果は下記のとおり。
※議決した意見書の詳しい内容については伊達市HPをご覧ください。

《議会運営委員会での賛否一覧》

上程の可否	件名	提出依頼者	令和まい	自民クラブ	公明党
○	新たな過疎対策法の制定に関する意見書	全国過疎地域自立促進連盟北海道支部	○	○	○
×	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書	全国青年司法書士協議会	×	×	×
○	2019年度北海道最低賃金改正等に関する意見書	連合北海道伊達地区連合会	○	○	○
○	2020年度地方財政の充実・強化を求める意見書		○	○	○
○	「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書		×	○	○
○	子どもに係る国民健康保険均等割保険料(税)の負担軽減を求める意見書		×	○	○
○	会計年度任用職員の処遇改善と雇用安定及び財源確保に関する意見書	日本共産党伊達市委員会	○	○	○
○	放課後児童クラブの職員配置基準等の回復及び放課後児童支援員の処遇改善を求める意見書		○	○	○
×	消費税の8%から10%への増税中止を求める意見書		×	×	×
○	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書		○	○	○
○	信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書	公明党伊達支部	○	○	○
○	「労働者協同組合法案」の早期制定を求める意見書		×	○	○

○⇒可 ×⇒否

議員表彰

topic
1

★表彰状及び感謝状の伝達式

- 全国市議会議長会から表彰された4名の議員への伝達式を6月21日定例会初日の本会議開会前の議場において行つた。

議員20年以上に対し吉野英雄議員、堀博志議員に表彰状を、市議会議長会評議員としての功績に対し寺島徹議員、篠原一寿議員に感謝状を小久保重孝議長からそれぞれ伝達された。



伊達市議会全員協議会

topic
2

★令和元年度5月17日(金)

- 伊達市社会福祉協議会新事務所の建設について
- 伊達市B&G海洋センターのあり方について



西胆振行政事務組合議会

★第1回臨時会

令和元年6月5日(水)

- 議会人事は、副議長に伊達市議会から田中秀幸議員を選出した。

議案は、多機能型積載車等の財産取得に関する4件、及び、「北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について」「北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について」「北海道市町村総合事務組合規約の変更について」「西胆振行政事務組合火災予防条例の一部改正について」を審議し全員一致で可決した。

★第2回総務常任委員会

令和元年6月5日(水)

- 正副委員長の互選について

洞口雅章・大光 力・田中秀幸



★第1回臨時会

令和元年5月24日(金)

- 議会人事は、小久保重孝議員が副議長に選出された。

議案は、事務管理者及び監査委員の選任について同意を求める件の他、一般会計補正予算、財産の取得を原案可決した。

★総務常任委員会

令和元年5月24日(金)

- 正副委員長の互選、及び、所管事項「広域連合の運営に関する事項」について

★総務常任委員会

令和元年6月23日(日)

- メルトタワー損害賠償請求控訴棄却と上告断念について

阿戸孝之・阿部正明・小久保重孝



議長あいさつ



小久保 重孝

4年に一度の選挙を経て、5月から4人の新人が加わり、新しい議会がスタートしました。

そうした中で、図らずも議長の大役を担わせて頂くこととなり、その責任の重さを痛感しています。議長室には額装された歴代議長の顔写真が並び、一家言をもって何か言いたげに思えますが、それぞれの時代に活躍をされて来られたことが感じられ、いつしか穏やかに見守ってくれているような気持ちとなりました。

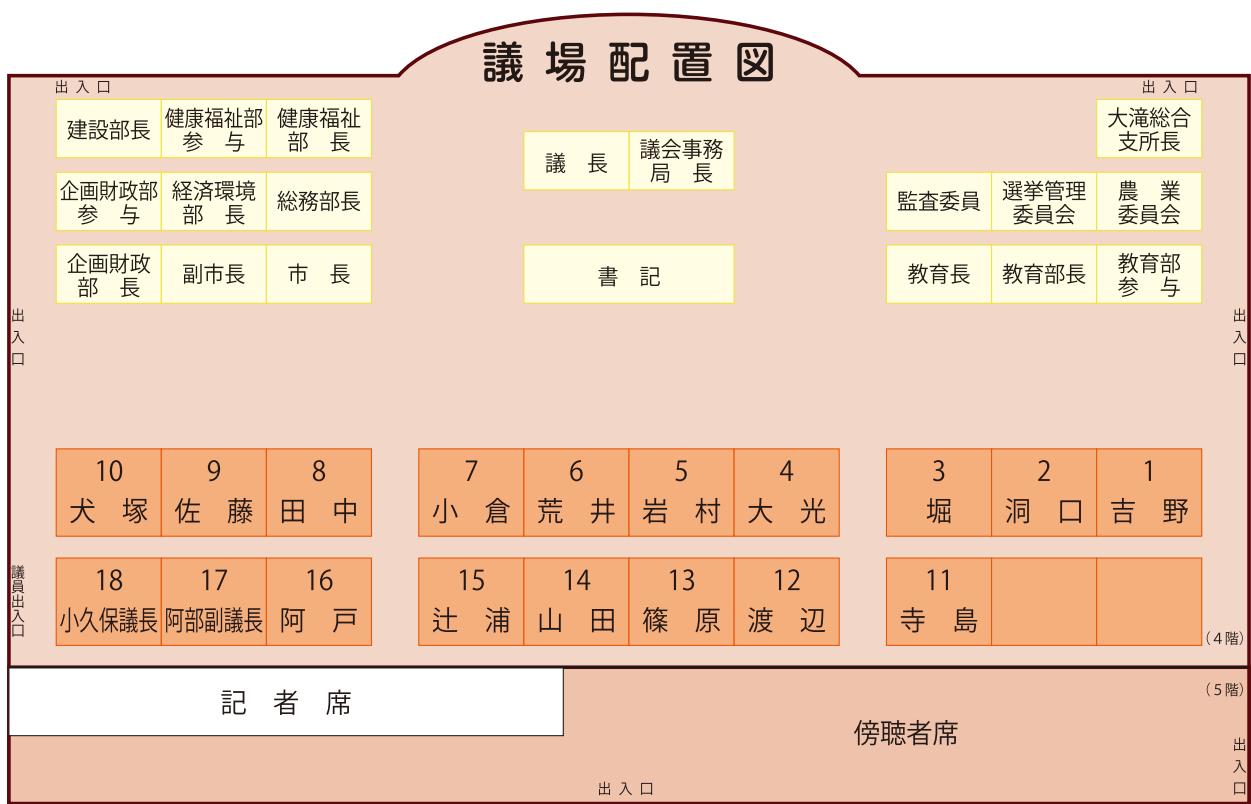
市民の皆さんと共に伊達市の未来をひらく議会を目指してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

新議会スタート



記者席

傍聴者席



議員紹介 令和元年5月17日現在 定数18人

(議席番号順)



議席番号 3

堀 博志

(ほり ひろし)

(所属会派)

無会派

総務文教常任委員会
予算決算常任委員会



議席番号 2

洞口 雅章

(ほらぐち まさゆき)

(所属会派)

無会派

産業民生常任委員会
予算決算常任委員会
(副委員長)
広報編集委員会
西胆振行政事務組合
議会議員



議席番号 1

吉野 英雄

(よしの ひでお)

(所属会派)

無会派

産業民生常任委員会
(副委員長)
予算決算常任委員会
広報編集委員会



議席番号 6

荒井 秀樹

(あらい ひでき)

(所属会派)

令和みらい

総務文教常任委員会
予算決算常任委員会
広報編集委員会



議席番号 5

岩村 和則

(いわむら かずのり)

(所属会派)

自民クラブ

総務文教常任委員会
予算決算常任委員会
議会運営委員会



議席番号 4

大光 力

(だいこう りき)

(所属会派)

公明党

産業民生常任委員会
予算決算常任委員会
広報編集委員会
(副委員長)
西胆振行政事務組合
議会議員



議席番号 9

佐藤 匡則

(さとう まさのり)

(所属会派)

令和みらい

総務文教常任委員会
(副委員長)
予算決算常任委員会
議会運営委員会
広報編集委員会
(委員長)



議席番号 8

田中 秀幸

(たなか ひでゆき)

(所属会派)

令和みらい

産業民生常任委員会
(委員長)
予算決算常任委員会
議会運営委員会
西胆振行政事務組合
議会議員



議席番号 7

小倉 拓

(おぐら たく)

(所属会派)

令和みらい

総務文教常任委員会
予算決算常任委員会
広報編集委員会

	<p>議席番号 12 渡辺 雅子 (わたなべ まさこ) ● (所属会派) 公明党</p>		<p>議席番号 11 寺島 徹 (てらしま とおる) ● (所属会派) 無会派</p>		<p>議席番号 10 犬塚 貴敬 (いぬづか たかのり) ● (所属会派) 令和みらい</p>				
<p>総務文教常任委員会 (委員長) 予算決算常任委員会 議会運営委員会</p>	<p>総務文教常任委員会 予算決算常任委員会</p>	<p>産業民生常任委員会 予算決算常任委員会 議会運営委員会 (委員長)</p>		<p>議席番号 15 辻浦 義浩 (つじうら よしひろ) ● (所属会派) 令和みらい</p>		<p>議席番号 14 山田 勇 (やまだ いさむ) ● (所属会派) 自民クラブ</p>		<p>議席番号 13 篠原 一寿 (しのはら かずとし) ● (所属会派) 自民クラブ</p>	<p>産業民生常任委員会 予算決算常任委員会 (委員長) 議会運営委員会 (副委員長)</p>
<p>監査委員 産業民生常任委員会 予算決算常任委員会 議会運営委員会</p>	<p>総務文教常任委員会 予算決算常任委員会 広報編集委員会</p>	<p>産業民生常任委員会 予算決算常任委員会 (委員長) 議会運営委員会 (副委員長)</p>		<p>議席番号 18 小久保重孝 (こくぼ しげたか) ● (所属会派) 令和みらい</p>		<p>議席番号 17 阿部 正明 (あべ まさあき) ● (所属会派) 自民クラブ</p>		<p>議席番号 16 阿戸 孝之 (あと たかゆき) ● (所属会派) 令和みらい</p>	<p>産業民生常任委員会 予算決算常任委員会 西いぶり広域連合 議会議員</p>
<p>議長 西いぶり広域連合 議会議員</p>	<p>副議長 産業民生常任委員会 予算決算常任委員会 広報編集委員会 西いぶり広域連合 議会議員</p>								

特 集

光陵中学校1年生の 皆さんのが初めて 議会を 傍聴しました。

「このまちが大好きです！」

～大好きな伊達市がより魅力的になるには～

【市議会を傍聴した感想は】

▼苦米地

最初は、ピリッとした雰囲気だったが、発言した議員が冗談を言つていてたりして、リラックスできた。

▼高橋

議員の表情から、まちを良くしようという思いが伝わってきた。1

人の発言に対し、他の議員皆が真剣に話を聞き、責任感が伝わってきた。
▼山本 最初は怖いイメージ。言い争いや議論があるかと思っていたが、議員同士が仲良さうで安心した。

【議会を知つてもうつためには】

▼山本 皆さんにとって、伊達の魅力とは

【逆に、伊達に足りないものは】

▼山本 自然が多い。市民が親切。

▼山本 三階滝など、自然分野での観光スポットは多いが、それ以外で目玉

▼高橋 会議の映像を、例えば市役所玄関のモニタなどでライブ中継すると良いアピールになるのではないか。

▼苦米地 計画等の進みぐあいを周知すべく、広報紙の活用が必要。

▼高橋 広報紙は、見出しの色や字体を変えるなど、工夫の余地がある。

▼山本 今回の傍聴に際して、議員がにこやかに挨拶してくれた。地域においても、議員との交流を行うべき。

▼高橋 伊達野菜も魅力の一つ。世界にもアピールできる。

▼苦米地 気候が良い。また歴史も大きな魅力。新設の“歴史文化ミュージアム”も、歴史が学べて素晴らしい。

▼山本 道内でも知名度が低いこと。魅力はあるが、「伊達といえばこれ」という特徴的なものがない。

▼山本 三階滝など、自然分野での観光スポットは多いが、それ以外で目玉になるようなものが欲しい。



例えば福祉のまちをもっとアピールするなど。それらがネット等で拡散すると、知名度も上がり、観光客増にもつながる。



▼**苦米地** 単に知名度が高ければいいわけではない。知名度が低ければ低い

なりに、やれることもある。知名度の低さ故に、眞の魅力を再発見できる。

【“福祉のまち”について語り出たが】

▼**苦米地** 少子高齢化対策として、子どもを産み育てやすい環境が必要。

▼**高橋** 医療等の発展により、平均寿命は伸びている。高齢者との交流の機会を増やしてみてはどうか。

▼**山本** 小学校で、高齢者と一緒に遊ぶ機会があった。お手玉などの昔の遊びを教えてもらい、楽しかった。伝統文化に触れることができた。

▼**高橋** コマ廻しなど、その後も友達と遊び、そこから遊びも広がった。

▼**苦米地** 福祉施設が充実しており、障がい者も、地域に溶け込んで生活しているところが良い。

▼**山本** 障がい者に優しいまちということは実感できる。授業で訪れた福祉施設で利用者さんと話をしたが、「このまちでの生活は楽しい」と言っていた。

▼**高橋** 障がいの有無に関わらず、生활しやすいまちになつてほしい。

【都会へのあこがれはありますか】

▼**高橋** 都会も魅力的だが、一日の大半を占める学生生活は、伊達が良い。

▼**山本** 都会の学校で学んだ後、伊達に戻ってきて仕事をするのも地域貢

献。最終的には、伊達で生活をしたいと思つてゐる人が多いように感じる。

【将来の夢などは】

▼**山本** 伊達市内で旅館を開きたい。大滝区などには大きな旅館があるが、市内にはないようだ。

▼**高橋** テレビに出る仕事。そこで伊達の話をすれば、アピールになる。

▼**苦米地** 本に関わる仕事がしたい。伊達に住みながら、執筆、出版などの仕事が出来れば最高だと思つ。



山本 楓さん

高橋玲維君

苦米地健太君

お知らせ information

● 議会を傍聴しましょう

次の定例会は、9月6日(金)から開催され、一般質問は9月12日(木)と13日(金)を予定しています。日程など詳しいは、議会事務局までお問い合わせください。

● 会議録の検索をご利用ください

議会のホームページから『会議録検索システム』がご利用いただけます。

新聞報道などではわからず実際の議論を検索できます。



令和元年5月1日から令和元年7月31日まで

視察受入一覧表

令和元年7月11日
秋田県由利本荘市議会
さて歴史の杜食育センターについて

令和元年7月24日
埼玉県吉川市議会
伊達版ライフモビリティサービス（愛のリタクシー）について

令和元年7月17日
愛知県一宮市議会
さて歴史の杜食育センターについて

令和元年7月30日
千葉県流山市議会
さて歴史文化ミュージアム事業について



春の統一地方選挙で伊達市も改選が行われました。新人議員3名も委員会に加わり、今後2年間にわたって「みんなの市議会」の編集を行つて参ります。

4年前から始まつた広報紙のリニューアルでは、手に取りやすくなつた、見やすい、見通しが良くなつた、というあります。意見をいただく事が多くなりました。現在でも多くの方々にこの広報紙を手にとつてもうえるよう常に頭を悩ませている日々です。

令和元年の今年は伊達150年という記念すべき年です。各部会は様々と準備を進めてきたと聞いています。講演会、屋外イベント、花火ショーなどイベントが目白押しです。

市民のみなさまにはこれらのイベントを心ゆくまで楽しんでいただけたらと思います。これからもこのまちが、住みやすく、そして見通しの良いまちになるよう、そして議会広報も見通しの良い、見やすい紙面作りになるよう力を注いで参ります。

佐藤匡則

広報編集委員会

委員長	さとう 佐藤	まさのり 匡則	副委員長	だいこう 大光	りき 力
委員	よしの 吉野	ひでお 英雄・洞口	ほらぐち まさゆき 雅章・荒井	あらい ひでき 秀樹・小倉	おぐら たく やまだ いざむ 拓・山田 勇・阿部 まさあき 正明